

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			・十分なスペースがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	8			・必要な職員が配置されている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			・定期的な会議を設け、スタッフ全員が情報を共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			・保護者の意見等を職員に周知し、改善できるよう努力している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			・毎年ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	7	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・伝達研修等を実施し、研修内容を法人全体で共有している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			・保護者からの聞き取りの他、学校や相談員とも連携し、ニーズに合った計画の作成に努めている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			・スタッフに意見を聞き活動を組み立てている。 ・会議の場で活発な意見交換が行われている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			・季節に合った新しい活動を取り入れ新鮮さを意識している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			・長期休み中には普段できない外出や行事を取り入れている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			・その日の利用者の状態について情報を共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			・支援終了後に話し合いの時間を設けている。 ・ニッコリホットを提出し、支援の向上に役
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			・ヒヤリハットやニッコリホットの報告等、会議の場で話し合い改善に努めている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			・保護者の方からのご意見を参考に、スタッフとともに見直しをしている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	8				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			・児発管が会議に出席し、事業所での支援の様子を伝えている。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			・下校時間の変更等は保護者の方から連絡をいただいている。 ・必要に応じて学校と連絡を取っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			・児童発達を利用していたお子さんについては、利用開始前に担当者会議にて情報を得ている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	1		・児発管が学校で行われる移行支援会議に出席し情報を提供している。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			1	7	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6		2		・子どもたちと接する機会はあるが、中高生等の学生との関わりがあってもいいと思う。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			2	6	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				・降所の際にその日の様子を伝える他、気になる事がある場合には、その都度保護者の方と相談している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		6			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			・契約の際に、管理者から説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			・保護者の方からの悩みや要望を聞き取った際、スタッフ全員で情報を共有し対策をとっている。 ・日々の会話の中で笑顔を引き出せるよう努力している。 ・降所の際やモニタリングの時などに相談に応じている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8				・家族会を開催する場合には施設を開放している。 ・家族会主催の研修会へ職員も参加している。 ・（公益的な取り組みの一環である）あいカフェへの参加を呼び掛けている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			・迅速な対応を心掛けている。また、全体への周知徹底。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・法人全体の会報の他、「ゆーふるだより」を月1回保護者向けに発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			・個人情報の記載のある物は、使用後はシュレッダーにかけている。 ・写真の使用に関して保護者の同意を得ている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			・個々に合わせて対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8			・公益的な取り組みであるあいカフェを実施し、地域の方にもご参加いただいている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	7		・各種マニュアルは策定し、職員には周知しているが保護者の方には周知されていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			・年2回の避難訓練の他、不審者の侵入に備えて、防犯訓練も実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・年に1回、職員全員を対象に虐待防止研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			・身体拘束について、職員会議で話し合いをしている。保護者の方に説明し、個別支援計画に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	5		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			・小さな気付きなどをまとめて、会議で共有し改善策を検討している。